

2 学期始業式代表児童のスピーチ

ぼくは、1 学期に 2 ついいことがありました。

1 つ目は、大貫海浜学園に行き、「自立」「協力」を学んだことです。

大貫では、「自立」を目指して『いつも自分がしていないことをする』という少しむずかしいことを経験しました。例えば、ふとんの上げ下ろしです。シーツやまくらカバー、布団カバーをつけたり、指示通りに畳んで押入に片付けたり、とても大変でしたががんばることができました。

それができたのは、友達と「協力」したからです。学校でも協力することはたくさんありますが、大貫は協力なしでは乗り切れませんでした。例えば、部屋の前で整列するときです。班長さんが「並んで。」と声をかけます。聞こえていない人がいれば、他の部屋にも声をかけて全員で 5 分前行動をすることができました。自分たちでやるべきことや、どうすればいいかわからないこともみんなと助け合い、協力すればうまくいくんだなと感じました。

2 つ目は、学校生活の中の勉強をがんばることです。

ぼくは、将来の夢をかなえるために欠かせない大事なものは学校での生活と勉強だと思います。なぜかというと、一生懸命そうじをしたり、友達とけんかをして仲直りをしたりする様々な経験は、ぼくのこれからの生活に生きてくることだと思うからです。また、国語・算数、分からないことがあったとしても、今まで習ったことを思い出したり、コツコツ自学で練習したりすることで、どんなに難しい問題でも解けるようになって感じました。

今日から 2 学期が始まります。

これからももっと失敗をして努力をして、経験を積み将来の夢をかなえられるようにします。

1 学期の学んだ「自立」「協力」「生活」「勉強」を日々大切にして、よりよい学校生活にしていきます。